

2010-08-17 10:13:40

石田 留 Fax:03-0378-0540

Page 1/1

6月原爆忌のTVを見ながら、お母も今年の恒例番組に含まれているのだなとも思っていましたが生来の無情衛で失礼していました。今日原爆の小林さんからメールが来ましたので送ります。

森 一久君の初盆なので、奥さんに菩提寺を教えてもらいました。今日は6月の新盆供養には、大阪にいる次男の美土（ハルト）や廣島の香徳寺国前寺に参るからとお手紙をいたしたので、指定された午後3時には出向いた。この日はこのお寺の盆送り供養の日なので、沢山の信者が室内は埋め尽くされていて、無縁無縁の美土さんばかりを前にもう、せめて墓参をと、徳山時代からの古刹の寺政、墓壇も山麓を沢々を流れて作られたせ路のような墓壇を、炎火にさらされながら森の墓を降した。おひやうはらになり踊っていた時、一緒に採してくれた娘が哭き付けてくれた。

真新しい森一久と奥さん礼子さんの墓だった。菩提寺さんからは元色であるが、まさにもなき森の墓だ。墓石を揮ひながら、涙で顔を拭き拭いた。いさよがせのサメンドルと言われやうにが本心だ。

森はまだ監督が続ぎやうだ。ご自愛を祈ります。

8月16日

石田 留

加えて小生のメールがも贈ります。